

よりよい街づくりに役立てるためカメラの映像を用いた分析を実施します

東日本電信電話株式会社 東京事業部は、カメラによる映像の取得および解析を地域の活性化に役立てることが可能かを確認するための実証実験を実施いたします。

東日本電信電話株式会社 東京事業部は、取得した映像をもとに移動方向別の車両数を抽出、車両や個人が特定されない形式で統計情報を作成し、以下の目的で利用します。

- 車両や個人が特定されない形式で作成した統計情報を、DX推進に関する連携協定を締結している台東区様とも共有し、地域のイベント企画及び実施等の地域活性化への利活用が可能か協定に基づく研究会の中で検証していきます。
- 車両や個人が特定されない形式で作成した統計情報を、電気通信サービス等の品質改善・ご紹介・コンサルティング及び新たな電気通信サービス等の企画・開発を目的に利用します。
- 本実証の実施にあたっては、プライバシーに十分配慮し、「カメラ画像利活用ガイドブックver.3」（2022年3月 総務省・経済産業省）に基づいた管理や運用を行うなど、個人情報保護法をはじめとした関係法令を遵守した対応を行います。
- 撮影した映像はデータ取得日より3ヶ月間、保存・利用し、当該期間の経過後、速やかに破棄します。

- データ取得時期：令和6年3月11日（月）、3月18日（月） 午前10時から午後4時（両日とも）
- データ取得場所：浅草雷門通り（浅草文化センターから国際通り方向）
- 利用カメラ台数：2台

本件に関するお問合せ先：

東日本電信電話株式会社 東京事業部 E-mail：camera-2023-tokyo-gm@east.ntt.co.jp